

実践 県立串木野高等学校

1 はじめに

本校は、創立 87 周年を迎えた生徒数 131 人（5 学級）の小規模校である。「積極・好学・邁進」という校訓のもと、勉強や部活、学校行事やボランティア活動など学校内外でさまざまな活動に励んでいる。

本校図書館は平成 23 年度に改装を行い、今年で 5 年目になる。多感な高校生の時期に読書を通して豊かな心を育てるとともに、資料を活用した課題の解決など、授業やさまざまな活動において利用の場となっている。また図書委員の生徒からのアイデアを生かした企画も随時行っている。

2 赴任当初の課題

施設

- ・ 施設の老朽化
- ・ 全体的に黒く暗い印象
- ・ 劣化した資料や古い資料が多く、新しい資料が探しにくい

人

- ・ 図書館利用や図書館の認知度の低さ
- ・ 生徒の利用指導
- ・ 授業での利用・活用方法の周知の低さ

これらの多くは鹿児島県内のいろいろな学校図書館でも見られる課題である。以上の課題を解決しつつ、運営を行うことにした。

3 取組

(1) 環境作り

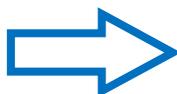
改装

赴任して 1 年目で全面改装を行った。児童文学評論家の赤木かん子氏をお呼びするなど、県内外から多くの方々に協力していただき、改装を行うことが出来た。雰囲気も明るくなり、気軽に立ち寄ることができる雰囲気が生まれ、資料も探しやすくなった。



赴任当初の図書館

カウンターに貼っているポスターは、剥がれた塗装を隠すためであった。



改装後の図書館

カウンターに布を貼り、染みができていた木枠の部分は白く塗装した。

(2) 図書委員会の活動

図書委員会は、年度初めに集まり活動を話し合う。毎年、活動内容を変更している。

当番・・・ 昼休みに 15 分間、日替わりで、展示や図書便りの作成を行っている。

図書委員図書便り

今年度の図書館報（図書便り）は、生徒が必ず見るようにしたいという要望が出たため、広幅用紙に手書きでまとめる形式をとっている。

蔵書点検

夏期休業中に8日間蔵書点検を行った。

文化祭（例年10月末に実施）

文化祭は、可能な限り展示とステージ発表を行うようにしているが、ここ数年は部活動と重なる生徒もいるために、展示のみである。

- ・ 鹿児島県にゆかりのある作家 …… 小説家，漫画家，詩人を調査し，まとめる
- ・ ハロウィンクイズ大会 …… 仮装をしてクイズを出題
- ・ 「Before School Festival」 …… 串木野高校文化祭が開催されるまでの記録



蔵書点検



文化祭

(3) 読書週間の取組

毎年2週間，教職員・生徒の協力のもと行っている。

- ・ 朝読書（毎日10分1週間）
- ・ 16mmフィルム上映会
- ・ ALT，図書担当職員読み聞かせ会
- ・ しおり配布

(4) 教職員への支援

教職員へは、生徒と同じように様々な対応を行っている。要望が出た場合は、その都度資料を用意し、支援を行っている。

- ・ 教職員向け図書便りの発行
- ・ 図書館利用アンケート配布
- ・ 図書購入リクエスト用紙配布
- ・ 各行事・イベント・授業等関連図書の展示・貸出
- ・ 授業相談
- ・ 授業内容関連図書コーナー（別置）



授業内容関連図書コーナー

4 おわりに

高校図書館は小・中学校と比べて利用が少なくなりがちだが、年度初めのオリエンテーションや、日々のサービス等の基本をしっかりと行うことが何よりも重要であると考えます。その上で今後も様々な活動を工夫していきたい。また課題としては、学校外での活動や、公共図書館との更なる連携、課題解決型の施設としての資料・機能充実が挙げられる。図書館が生徒・教職員にとって、様々な活動ができる「場所」となることができるように取り組んでいきたい。